

## 平成23年度 氷川町民保護訓練

平成23年11月6日(日)氷川町桜ヶ丘グラウンドにて、氷川町民保護訓練が行われました。

この訓練は、桜ヶ丘グラウンド付近の山中で原因不明の爆発事故が発生し、町民数名が負傷しているとの想定内容で、消防や警察、氷川町役場の他、地元消防団や多くの地域住民が参加し、行われました。直前まで激しく降っていた雨も訓練の開始と同時に止み、多くの参加者が見守る中、負傷者への応急処置訓練、山林火災対応訓練、警察による不審者制圧訓練等を行い、有事の際の通報・避難・連絡体制を確認しました。



## 第10回熊本県下大規模災害対応訓練

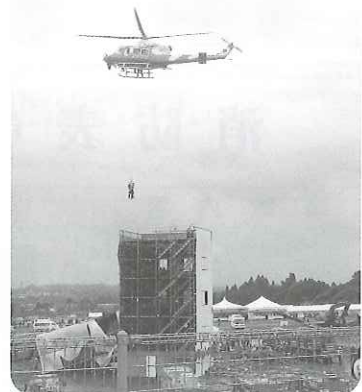
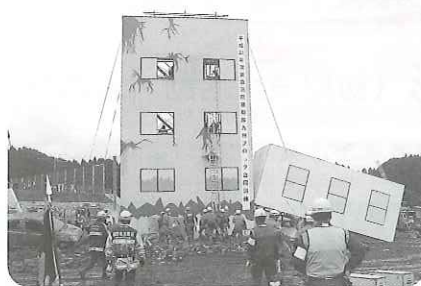


県下大規模災害対応訓練が平成23年10月19日(水)・20日(休)御船町の吉無田高原で行われ、当消防本部からも、城南ブロックの指揮隊として2名、消防ポンプ隊5名及び後方支援隊1名の計8名が参加しました。

この訓練は、県下消防本部が2年に1度の輪番制で行っており、今回で10回目となります。

本年は、吉無田高原で震度6弱の地震が発生、山火事や家屋倒壊による災害を想定し、県内13消防本部から100人を超える消防隊員が集結、消防車両約30台と防災ヘリによる大地震発生時の初動体制及び各消防本部間の連携を図りました。

## 平成23年度 緊急消防援助隊 九州ブロック 合同訓練



平成23年11月4日(金)・5日(土)宮崎県宮崎市で緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練が行われ、当消防本部から熊本県第1次出動隊として救助隊5名、後方支援隊2名の計7名が参加しました。

この訓練は、宮崎県沿岸部で発生した地震と大津波による大規模災害を想定し、九州各県の緊急消防援助隊に岡山県岡山市消防局緊急消防援助隊も加わり、消防車両約100台、宮崎県防災ヘリ1機による応援要請訓練・部隊集結訓練・部隊移動訓練・野営訓練・実践的な部隊運用訓練等が行われました。

今回の訓練を通じて九州各県緊急消防援助隊の効率的な部隊運用を図るとともに、緊急消防援助隊の使命を自覚し、一致団結した連携活動の確立を再確認しました。

※平成24年度の緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練は八代市で行われます。